

吸血蛾 (1956)

メディア 映画
ジャンル ミステリー
製作国 日本
色彩 B&W
時間 89分
初公開日 1956/04/11

【解説】

横溝正史が「講談倶楽部」に連載した金田一ものの映画化。デザイナーとして成功した浅茅文代には秘密があった。彼女のデザインはオリジナルなものではなく、フランス留学中に同棲していたデザイナー・伊吹から盗んだものだったのだ。普段は優しい伊吹は時々人格と容貌が変貌して狼のようになってしまう難病に冒されていたため、文代は伊吹から逃げ出したのだった。ところが、ようやく日本で安定した地位を築いて過去を忘れかけた文代の前に、再び伊吹が現れる……。伊吹が狼男化する時の描写に、特殊メイクのかぶりものが使用された。

【クレジット】

監督	中川信夫	
製作	滝村和男	
原作	横溝正史	
脚本	小国英雄	Hideo Oguni
	西島大	
撮影	安本淳	
美術	北猛夫	
	安部輝明	
音楽	佐藤勝	
特殊技術	東宝技術部	
助監督	野長瀬三摩地	
出演	池部良	金田一耕助
	小堀明男	等々力警部
	久慈あさみ	浅茅文代
	塩沢登代路	滝田加代子
	万里陽子	有馬和子
	白鳩真弓	葛野多美子
	伊原律子	赤松静江
	安西郷子	杉野弓子
	立花満枝	日高ユリ
	花房一美	志賀由紀子
	宮田芳子	松崎
	記平佳枝	河野
	大久保豊子	節子
	有島一郎	村越徹
	東野英治郎	伊吹徹三・江藤俊作

斎藤達雄

千秋実

大村千吉

太田芳勝

中北千枝子

草間璋夫

熊谷二良

特別出演 伊東絹子

長岡秀二

川瀬三吾

マー坊

ヒロ

日下田鶴子

山口刑事

村上刑事